

政策保有株式

■ 株式の政策保有に関する方針

当社は、良好な財務上・営業上の取引関係の維持等を目的として上場株式を保有しています。保有する株式については、個別銘柄ごとに、每期保有目的が適切か、保有に伴う便益やリスクが資本コストに見合っているか等を精査したうえでその保有の意義を取締役会で検討し、発行会社の成長性、将来性から株式の経済性があるものと見込まれる、あるいは、当社の企業価値の維持・向上に資すると判断される場合のみ、保有することとします。

保有する意義が乏しいと判断された銘柄については、市場への影響等に配慮しつつ売却します。

保有を継続する銘柄の議決権行使に当たっては、当社の中長期的な企業価値向上への貢献度という観点から、発行会社の業績や事業計画ならびにガバナンスへの取組みなどを総合的に勘案して賛否を判断し、明らかに株主価値を毀損すると思われる議案については、賛意を表しません。

■ 保有合理性検証の結果

2019年度（2020年3月末時点保有先が対象）の政策保有株式の合理性については、国内上場株式の10銘柄全てについて、当社との取引状況・株価動向や業績並びに配当金の受け取り状況等を取締役会で検証した結果、それぞれ所期の所有目的は達成し、保有の意義が乏しいと判断されたものはありませんでした。

政策保有上場株式の銘柄数推移

	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末
政策保有 上場株式	8銘柄	9銘柄	10銘柄